

中高

キャリアセミナー

11月5日（水）に、中学1年生～高校2年生を対象としてキャリアセミナーを開催しました。今回は、元NHKエンタープライズ制作本部ドラマ番組エグゼクティブディレクターで、数々の大河ドラマや朝ドラの演出を担当されてこられた福井充広先生を講師にお迎えしました。先生の主な演出作品は大河ドラマ「風林火山」「おんな城主直虎」、朝ドラ「てるてる家族」「純情キラリ」「つばさ」で、2023年放送の「ブギウギ」ではチーフ演出を担当されました。

今回の講演会では、2012年土曜ドラマスペシャルで放送された「あつこと僕らが生きた夏」を題材に、実際にステージ上で生徒を演出する様子を見せていただきました。福井先生からは講演を通して、「失敗のススメ」「誰かのためにすることの大切さ」「命の尊さ」の3つについてお話しいただきました。生徒たちは、先生が学生の頃にたてた夢をあきらめずに、ひとの心を動かせる素晴らしい仕事をされていることに感動していました。

今年の講演会も高校2年生の有志による実行委員会が企画・運営し、講演の進行や福井先生への質問コーナーを実施しました。また、講演終了後、希望生徒と福井先生を囲んでの座談会も行いました。脚本家を目指す生徒やドラマの美術担当に興味のある生徒、放送部でドラマを作成している生徒への質問に、熱心に丁寧に答えてくださり、予定時間を30分もオーバーしてしまいました。ただ生徒たちにとっては、大変有意義な時間となりました。

【生徒感想より抜粋】

ドラマの演出家という、今まで触れたことのない立場の人の考えや言葉を聞いて、また一つ新しい人生の道を見つけることができた。実演を通じ、細かい動きや演出が生み出すエネルギーや感情へ訴える力を直に感じ、純粋に凄いなと感服した。



中3

修学旅行

10月22日（水）～24日（金）の2泊3日で関西方面へ行ってきました。

1日目は企業訪問、卒業生講話、2日目は京都市内タクシー研修と、生徒たちが使用している単語帳の著者である木村達哉先生の講演会、3日目には京都大学ツアーとかなり盛りだくさんの3日間でした。生徒たちは体調不良で離脱することもなく、楽しく充実した時間を過ごすことが

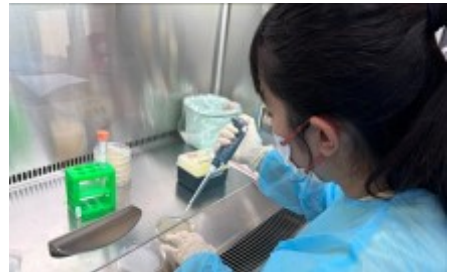


できました。また、わざわざ旅館まで来てくださった卒業生や木村先生のおかげで勉強の意義や将来に向けて今やるべきことなどを改めて考えることもできました。今回得た多くの学びや感謝の気持ちをこれからの生活に活かしてほしいと思います。

長崎東探究フィールドワーク推奨月間

10～11月は「長崎東探究フィールドワーク推奨月間」と題し、生徒の外部での活動を積極的に支援しています。下記にその一部を紹介いたします。

- ★11月1日(土)・2日(日)には、「ヒロシマ・ナガサキ模擬国連」を実施しました。高2代表生徒が本校の協力校である広島市立舟入高校主催の模擬国連大会に、半年間の準備を経て参加。グランプリをはじめ数々の賞を受賞しました。
- ★11月4日(火)～8日(土)には、ベトナム探究スタディツアーを実施。長崎大学熱帯医学研究所ベトナム拠点と協働し、ハロン湾の水質調査を行うなど医療・環境をテーマに学びました。
- ★11月6日(木)には、三菱重工総合研究所で施設見学・ワークショップを開催。カーボンニュートラルをテーマに、研究所員とともに課題解決のアイデアを構築しました。
- ★11月6日(木)～7日(金)には、対馬フィールドワークを実施。丸徳水産のご協力のもと、未利用魚を用いて、長崎のご当地料理「ハトシ」の開発に挑みました。



上記を含め、高1・2合わせて約160チームが、外部の方々のご協力のもと、開かれた学びを体感し、成長を果たしています。

大会等の結果

〈中学〉

- ◆長崎県中学校新人大会柔道競技

男子60kg級	第3位	2年1組	和田 蒼汰
男子55kg級	第3位	1年2組	倉橋 六也
- ◆第6回長崎市中学校新人大会テニス競技

男子団体	準優勝		
女子団体	準優勝		
男子シングルス	第3位	2年3組	高橋 秋翔
男子ダブルス	第3位	2年1組	下田 航大/
		2年2組	上田 在致
女子ダブルス	準優勝	2年1組	入来 恋遙/
		2年1組	志田 愛実
	第3位	1年1組	荒木 桐子/
		1年1組	本山 結衣
- ◆第35回KTN杯長崎県ライフル射撃選手権大会

BP60発競技	第7位	2年1組	松本 遥太
BR60発競技	第3位	2年2組	福島 春司
	第5位	3年3組	中田 結菜
	第8位	3年3組	島田 悠史
- ◆第4回長崎南ライオンズカップ青少年弓道大会

中学生女子団体の部	第2位	長崎東Aチーム	
女子個人の部	準優勝・射技優秀賞		
	2年3組	大谷 桜知	
	第4位	2年3組	川口 彩良
	第5位	2年1組	梅原 千裕
- ◆第54回長崎市陸上競技選手権大会

女子中学3000m	第1位	2年3組	野口 楓夏
	第2位	3年1組	寺井 鈴夏
- ◆第39回ながさき若い芽のコンサートオーディション

弦楽器・ギター部門	優秀賞	3年3組	篠原 愛奈
管・打楽器部門	奨励賞	3年3組	木原 環
- ◆第26回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会

制御部門	準優勝	HYN登龍チーム
------	-----	----------
- ◆令和7年度歯・口の健康啓発標語コンクール

長崎県歯科医師会長賞	3年3組	大和 蓮
長崎市歯科医師会長賞	2年2組	佐藤 由佳子
	1年1組	薦田 颯汰

〈高校〉

◆第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会
会長崎県予選 男子 第3位

◆令和7年度長崎地区高等学校新人体育大会バスケットボール競技 男子 第3位

◆令和7年度長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会 女子の部 第3位

◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会剣道競技
女子団体 優勝

女子個人 優勝 2年2組 久保 凜々果
第3位 2年1組 宮崎 結

男子個人 優勝 2年1組 小池 雄士郎

◆第35回KTN杯長崎県ライフル射撃選手権大会

BR60発競技 第4位 2年5組 関 雄一

BP60発競技 第8位 2年2組 高濱 彩音

◆第76回長崎県民スポーツ大会ライフル射撃競技

BR男子高校生の部 第1位 2年5組 関 雄一

BR女子高校生の部 第3位 2年3組 川口 瑠心

AR男子高校生の部 第2位 2年4組 山内 零輝

第3位 2年1組 熊本 優生

AR女子高校生の部 第2位 2年2組 阪辻 優希

第3位 2年5組 桐木平 果倫

BP男子高校生の部 第1位 2年7組 小川 隼佑

第2位 2年1組 福田 隼大

BP女子高校生の部 第2位 2年5組 横尾 ひなた

◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会ライフル射撃競技

男子総合 優勝

女子総合 優勝

AR男子団体 優勝

AR女子団体 準優勝

BR男子団体 優勝

BR女子団体 優勝

BP男子団体 準優勝

BP女子団体 準優勝

AR男子個人 準優勝 2年1組 熊本 優生

第3位 2年4組 山内 零輝

AR女子個人 第3位 2年2組 阪辻 優希

BR男子個人 準優勝 2年5組 関 雄一

第3位 2年2組 金子 晴汰

BR女子個人 準優勝 2年4組 一ノ瀬 愛理

第3位 2年5組 中山 桜花

BP男子個人 第3位 2年1組 福田 隼大

BP女子個人 準優勝 2年5組 横尾 ひなた

第3位 2年2組 高濱 彩音

◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会卓球競技
女子学校対抗戦 準優勝

女子ダブルス 第3位 2年2組 新宮 藍/
2年7組 坂本 莉菜

◆第69回日本学生科学賞長崎県審査委員会
最優秀賞 2年6組 内村 心花

◆青少年のための科学の祭典2025第29回長崎大会
ヤングサイエンティスト賞 2年6組 内村 心花

◆第39回ながさき若い芽のコンサートオーディション
管・打楽器部門 優秀賞 1年2組 秀島 鳴

優良賞 3年1組 堀内 咲芭

2年4組 森田 響友

奨励賞 2年5組 雪澤 理世

弦楽器・ギター部門 奨励賞 1年6組 安藝 羽那

ピアノ部門 優良賞 2年7組 山口 紗愛

奨励賞 3年5組 田代 和奏

◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭美術部門
(第56回長崎県高等学校美術展)

優秀賞 2年2組 池田 美羽

◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭写真部門
佳作 2年5組 町田 りお

◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭図書部門
(第22回ライブラリーフェスティバル)

ビブリアバトル・チャンプ本 1年2組 秀島 鳴

◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭文芸部門

散文 優秀賞 2年6組 當麻 桃加

佳作 1年1組 花田 楓

俳句 佳作 2年6組 當麻 桃加

詩 佳作 1年1組 花田 楓

1年3組 砂田 羽音

短歌 佳作 1年3組 砂田 羽音

部誌 佳作 万東

◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭将棋部門
男子団体戦 準優勝

主 な 行 事 12月

校長より

日 曜	主な行事
1 月	高2普通科AB振替休日
2 火	歯の保健学習（中1）
3 水	人権集会（中）
4 木	第3回考査（高1・2、～9日） 共通テストパック演習（高3、～5日）
6 土	学校開放（高3）
8 月	英語発表会（中）
10 水	グローバル講演会（中3） 考査レビュー日（高）
11 木	全校朝会、受納式
13 土	GTEC（中3） 学校開放（高3）
15 月	午後 三者面談（中1・2、～26日、高3、～26日）
17 水	金融経済教育講座（高2）
18 木	専門委員会（中） 午後 三者面談（高1・2、～26日） ※高1・2は午前日課（～23日）
20 土	県下一斉実力（高1・2） 共通テストプレ（高3、～21日）
21 日	WWLフォーラム（高2代表、東京）
23 火	長崎東安全の日
24 水	終業式、大掃除
25 木	冬季補習（高3、～27日）
29 月	年末年始休暇（～1/2）

自由闊達な校風が育んだ力

校長 田川 耕太郎

11月16日（日）、東京で開催された長崎東の在京同窓会に参加しました。約150名が集まる中、東高3回生の田中熙巳（てるみ）さんが、ノーベル平和賞受賞の報告を兼ねて講演されました。田中さんは昨年、日本被団協の代表としてノーベル平和賞を受賞され、その授賞式には本校の高校3年生・津田凜さんも同行し、現地の高校生に被爆体験を伝える活動を行いました。

田中さんは東北大学の准教授として研究に携わる一方、核兵器廃絶に向けた活動や被爆者支援制度の設立に大きな影響を与えてくれました。90歳を超えてなお、講演では明晰な語り口と力強い眼差しが印象的でした。

講演後、「東高での学びがご自身の人間形成に何か影響を与えましたか」とお尋ねすると、田中さんは笑いながら「当時は遊んでばかりでしたよ」と前置きしつつ、こう語ってくださいました。「当時の校長・梅田倫平先生が『桜は桜、梅は梅』とおっしゃっていて、それぞれの個性を大切にしている自由闊達な校風がありました。今思えば、東高で過ごした日々が自分の根っこをつくってくれたと思います」

さて、長崎東が全国に先駆けて導入した「チャレンジデー」。皆さんそれぞれが、自分なりの挑戦に取り組んでいることと思います。保護者の方からは「うちの子はチャレンジデーの日には遊んでばかりで……」と、少し遠慮がちに語られることもあります。確かに、うまく使いこなすのは難しいかもしれません。

でも、忘れないでください。チャレンジデーは「永遠に与えられる特権」ではありません。皆さん一人ひとりが「挑戦し続ける姿勢」を持つことで、別言すると皆さんの「不断の努力」によって維持される権利だということ。

長崎東の先輩がノーベル賞を受賞！本当に誇り高いことです。その田中さんが示してくださったのは、誰かに命じられて動くのではなく、自らの意志によって行動するという生き様そのもの。まさに東高の自由闊達な校風の中で育まれたものと言えるでしょう。皆さん一人ひとりの挑戦が、長崎東の校風を形づくり、その校風がまた皆さんの成長を支えていく——そんな好循環により発展する長崎東でありたい。改めて、そう強く感じた一日でした。